



DE GOLDEN! BRIEFMASTER

● ゴールデン・ブリーゼマイスター

R-18
ADULT ONLY

ATTACK ON TITAN, AN OFFICIAL FAN BOOK LEVI X ERWIN

×アアアア...



敵影接近

敵影接近！

クククク



レーダー範囲から
大型飛行戦艦一隻と予測

!!
新たに小型三機
接近!



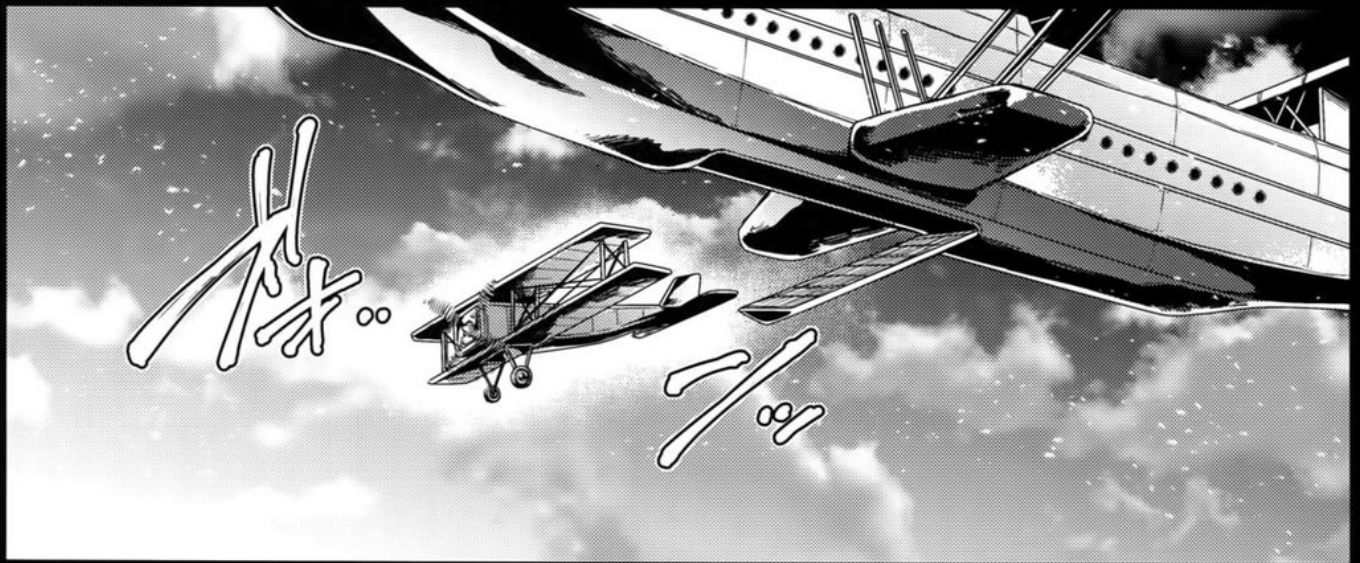
ブリリアントだと
思われます!



迎撃準備



俺が出る



俺には
空が必要だった







ガガガガガガ...



生きてる!!

エレン駄目だ!

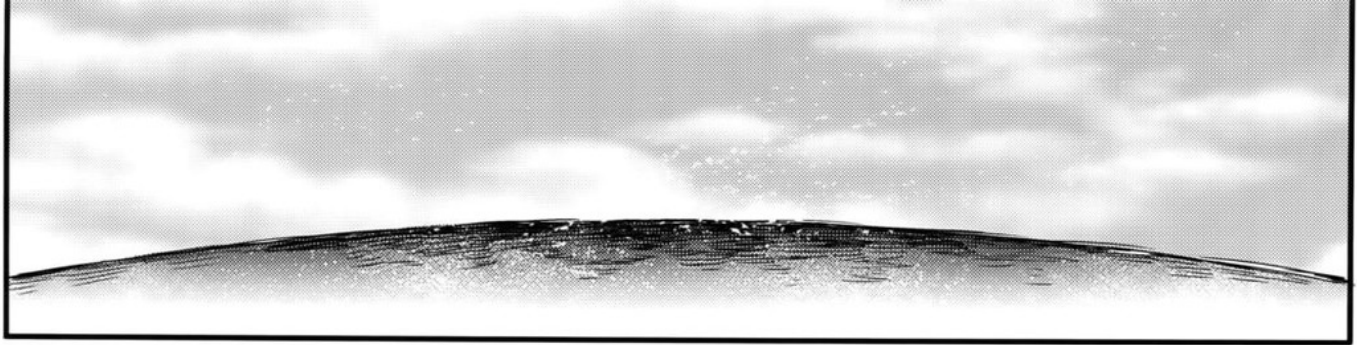
お前たちは
そこにいろ!

こっち側から
運び出せるぞ!

でも...

駄目よ
エレン

ガガガガ



おじさん
やっと起きた！

おじさん
飛行機乗りなのか？
……ああ
家の人は居るのか？
この街に病院や
宿はあるか？

あの日には風もない
安定した夜だったけど
なんで墮ちたの？
おじさん
包帯替えますね
あつ
ちょっとまあ……
しくじってな
まあちゃんと二人だよ
この村は小さいから
宿もないし
お医者様は一人しか居ない
そうか……

助けたのは
村の人だよ
おれの家が一番
近かったから
ここに運んだんだ

お前が助けて
くれたのか？

おじさん……

カッ
キヤ





また

空を
観てるんですか？

リヴァイさん、

ああ

今日は風がないからな

お仲間さんくるかな？

だといいな



リヴァアイさん



おれ

いつか空に出たいんだ

いつまでもばあちゃんの世話になる訳にもいかないし

空に出て領域を勝ち取りたい

リヴァアイさん領域争いで堕ちてきたんだよな？



空は危険だ

戦闘で死んだ奴を何人も見てきた

空で散れば遺体の回収もしてやれねえ

領域を勝ち取れる奴なんざほんの一握りのギャンブルだ

地道にこの村で仕事をする方が

ばあさんやこの村の為になると思うぞ

でも…ッ



!!

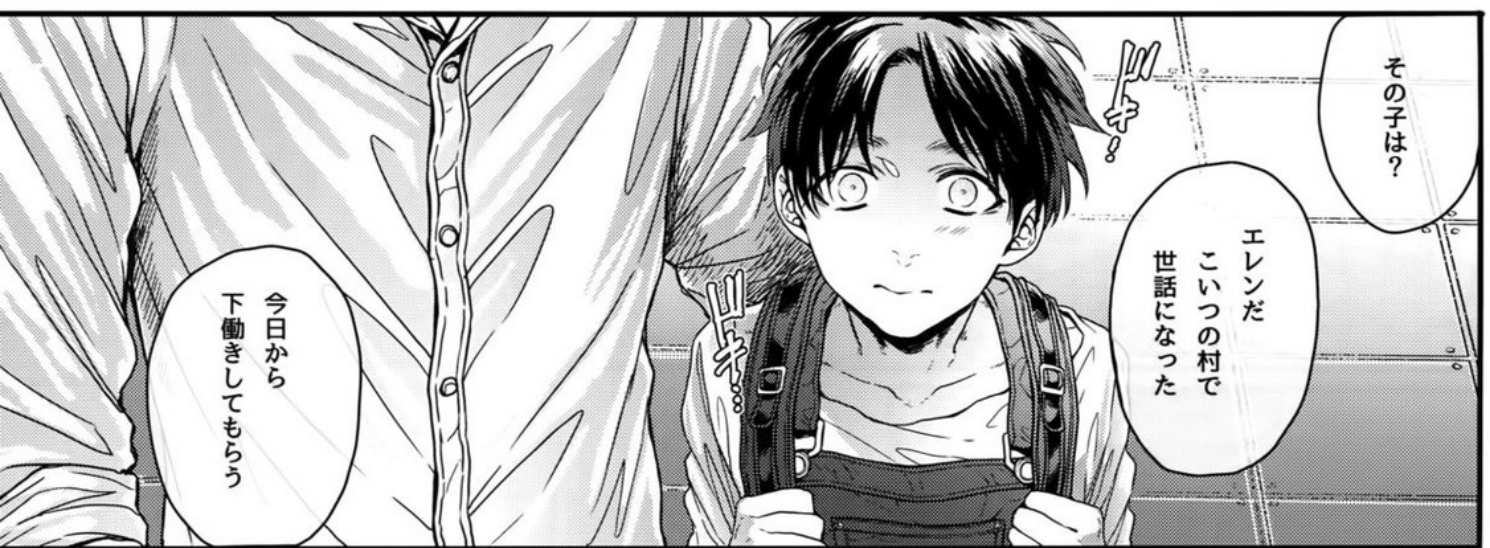


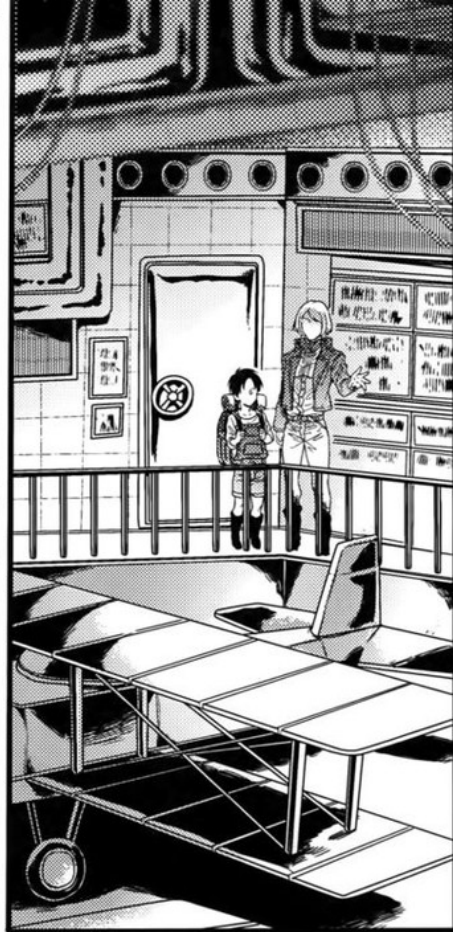
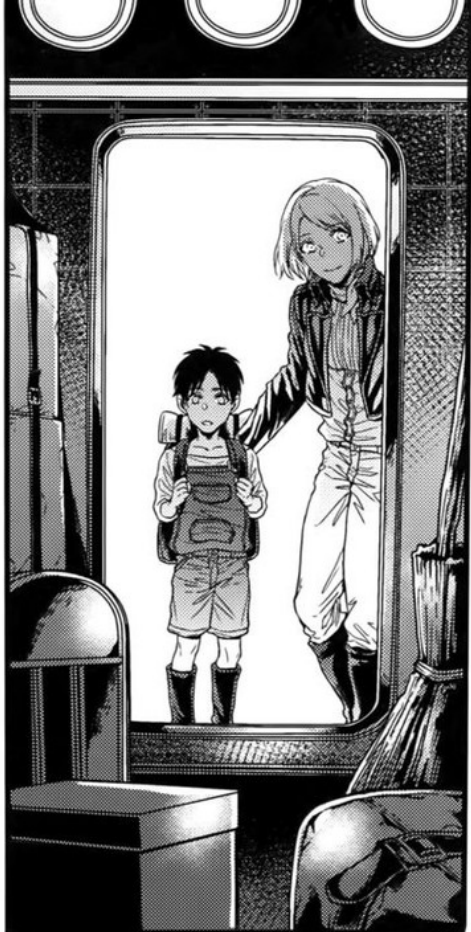
…え
…は…い…



なら









皆

改めて
心配をかけて
すまなかった

空の覇権を
取り戻すぞ

7



突然開いた空への扉に対する高揚感と
目の前の大きく高い壁を越えなければいけない絶望感で
いつまでも胸が高鳴っていた



まずは空に出ないと
何も始まらない
キングの期待に答えなければ
それからおれは
がむしやらに働いた



すぐに
行きます!

はー!



エレン
キングが呼んでるわよ



キング！
お呼びですか！

ん、あー
エレンか



話がある
ちよつと
そこに座れ



はい
時々手紙で
やりとりしてます
キングのことも
聞かれますよ

え
いいんですか？

お前がここに来てから
四年も経つしな
ばあさんは
元気か？



空に
出たいか？

そうか



それは…
ずっと
考えてたんですけど



領空争いを
己の肌で感じてどうだ
空に出るか村に戻るか
悔いの無い選択はできるか？



俺 何もない村で毎日
同じことを繰り返している時
領空を取ればお金を稼げて
村全体が裕福になれるって
単純にそう思っていました

母艦を背に立つ
キングに恐怖を感じたと同時に

俺の世界を変えてくれたこの
とても大きな存在を墮とした時
求めるものが手に入る道が開けた
高揚感でいっぱい

最初はそんな
単純な理由でした



でも俺
どうにもすく
強欲みたいで、



領空も欲しいし
キングも墮としたくない
だからキング、
俺の従属に
なってくれませんか？



……はッ



何も心配
いらねえようだな

まだ操縦もできねえくせに
空の出るのは大前提
俺に勝つのが当たり前のように
その先の心配をしてやがる

あッ

いや!

申し訳ありませんッ
俺ッほんと あの…ッ

あの…



キングには
生きてて
ほじいんです！



.....

.....
気に入った



ついて来い

はい！



キングはいつも
こんなに大きな
世界を観てるんですね！



キング！
すごいです！
空が広い！



悪くねえだろ

初めて間近で見た空を

いる最中のキングの表情は

初めて間近で見た空を飛んでいる最中のキングの表情は



今まで見たどんな光景より

今まで見たどんな光景より

綺麗で

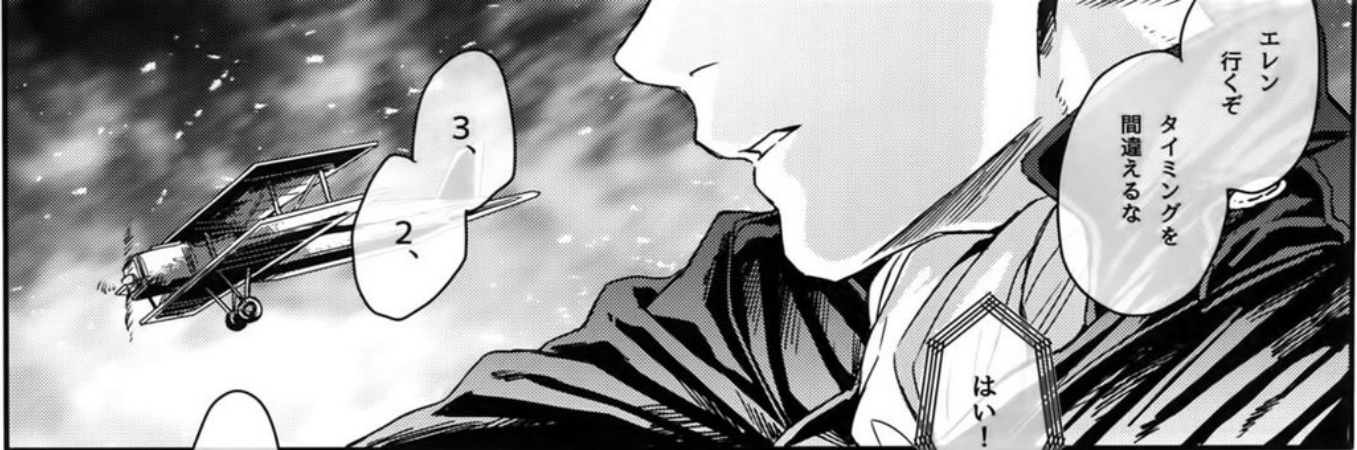
光景より

綺麗で

絶対にこの人の足を

絶対にこの人の足を地につけてはいけないと思った

につけてはいけないと思った



エレン
行くぞ
タイミングを
間違えるな

はい！

1

3

2



よくやった

本艦

これより
帰艦する



キング!



賭けは
俺の負けだな

次の出撃は
俺が先行ですよ!



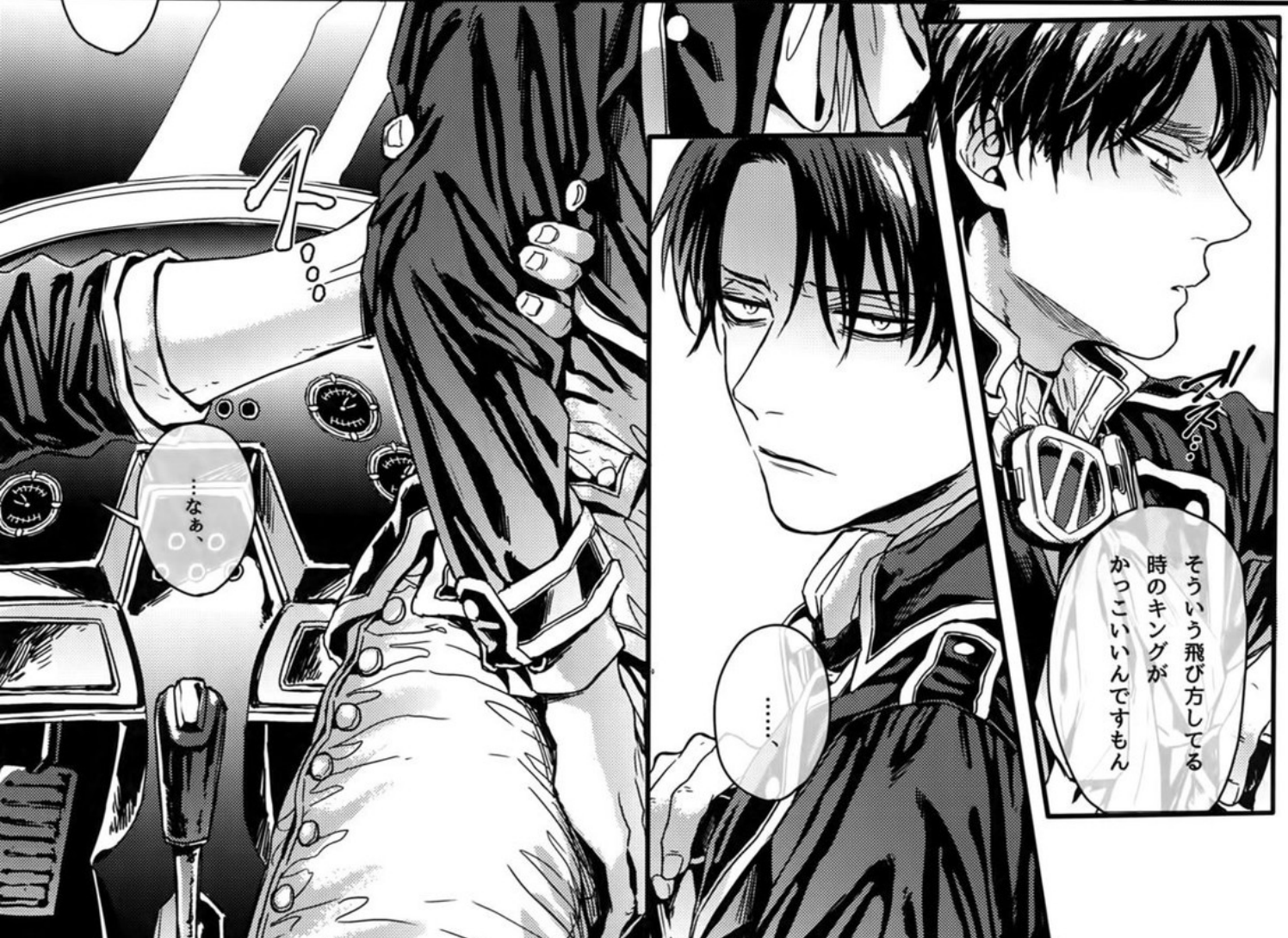
そうだな
もう俺から教えて
やれることは
何もねえ

え?
まだ背面飛行
教えてもらってないです

馬鹿言え
あんなもん実戦には
必要ねえ



五十機
撃墜達成!





名前で
呼べよ

キング?

...え?



んなもん
関係ねえ…

ありますよ…



あの時はまだ
キングの偉大さを
わかってなかったっていうか

それに今は
キングの部下ですし…



前は
そうだっただろ？



それと
その敬語
気に食わねえ

俺を拾った時は
もつと態度でかかったら
あれでいい

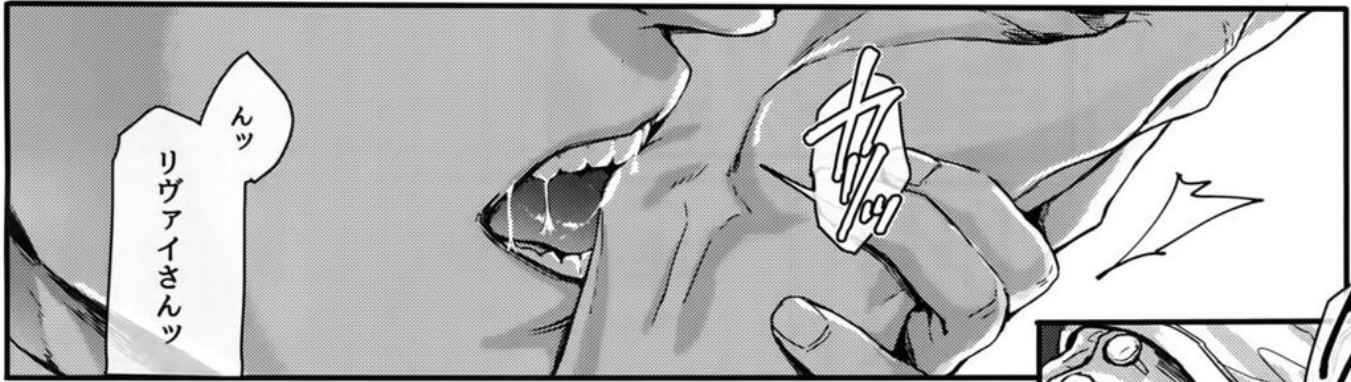
と
どうすれば



呼んでみるよ

なあ

ほら





リヴァイさん

今まで妙に俺のシモの成長には敏感だと思ってましたけど...

流石にこれはやりすぎです...

嫌だったか?

嫌っていうか恥ずかしいっていうか...

俺の童貞まで奪うつもりですか?

そのつもりで育ててきた

...正直すぎやしませんか

お前は本当に

かわいいな

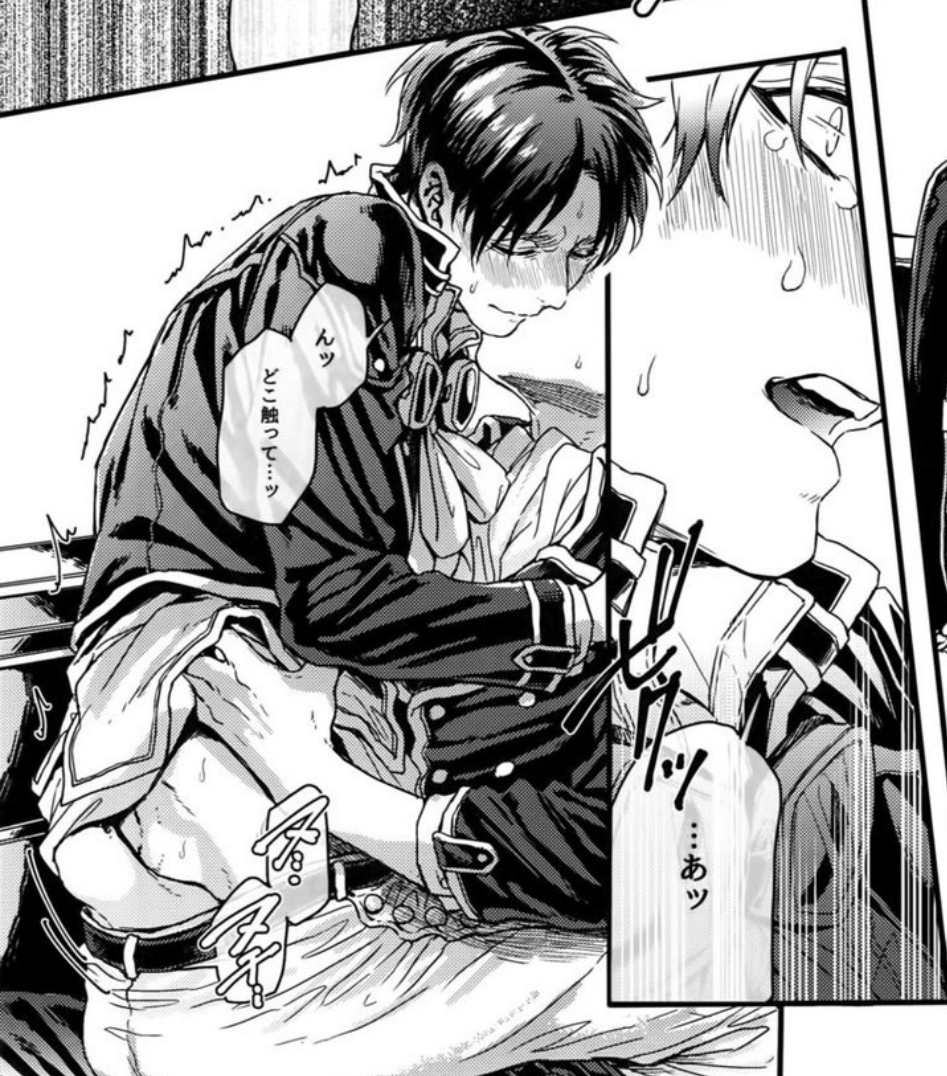
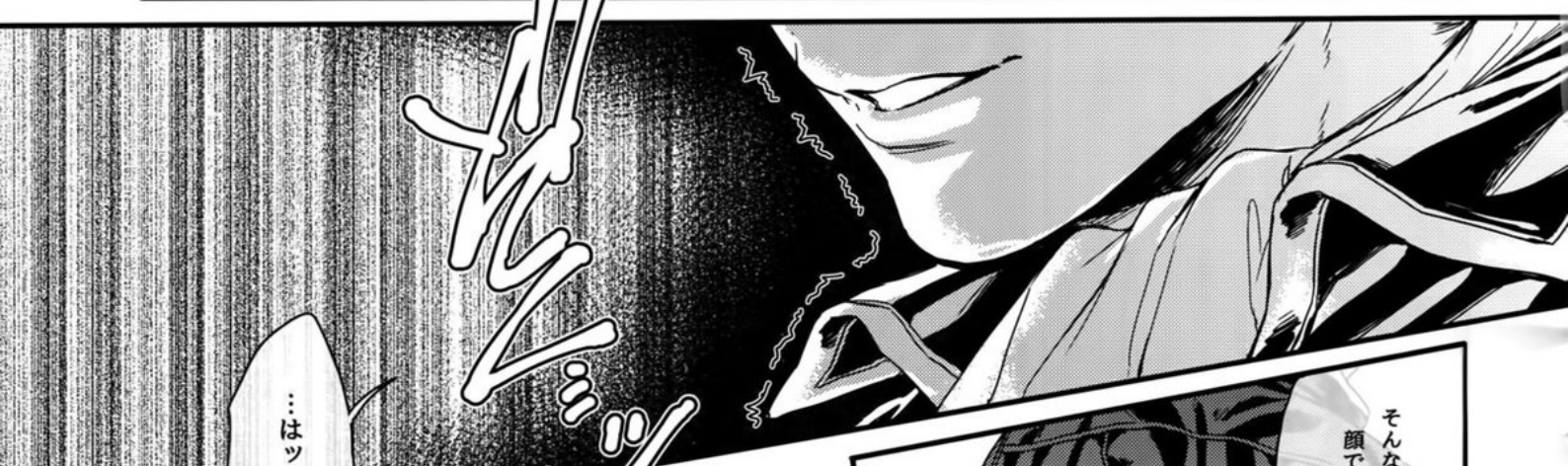
...



俺の手で墮とすのがもったいねえ



リヴァイさん...





はっ...

...はア

それ...
挿入れるんですか?

掴まって力抜け
俺にまかせろ



はっ...

あ...ッ

挿入って...ッ



はッ

キツイな...

エレン
大丈夫か?

はっ...

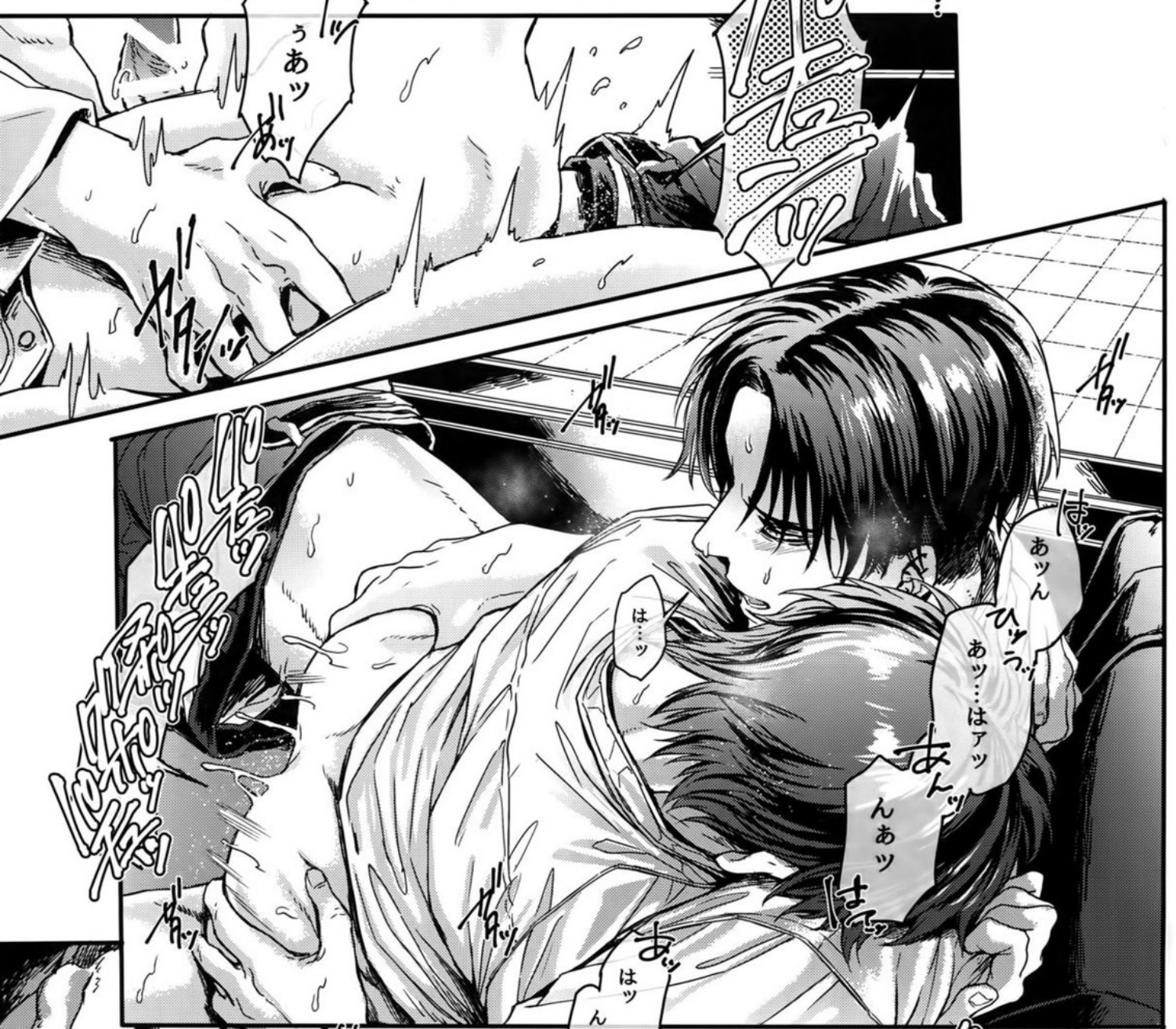
わ
わかんない...

動くぞ

待っ

はッ

...おつき...ッ



あ

あ

あ

アッ

あ

うあッ

アッ

あッん

あッ...はアッ

んあッ

んあッ

はッ

んあッ

あッ

んあッ

あれ...

ああ

と飛んじやあッ

それ

はアッ...あッ

リヴァ、

リヴァアイキッ

んあッ

そ...ッ

んあッ

んあッ



エレン
すまん

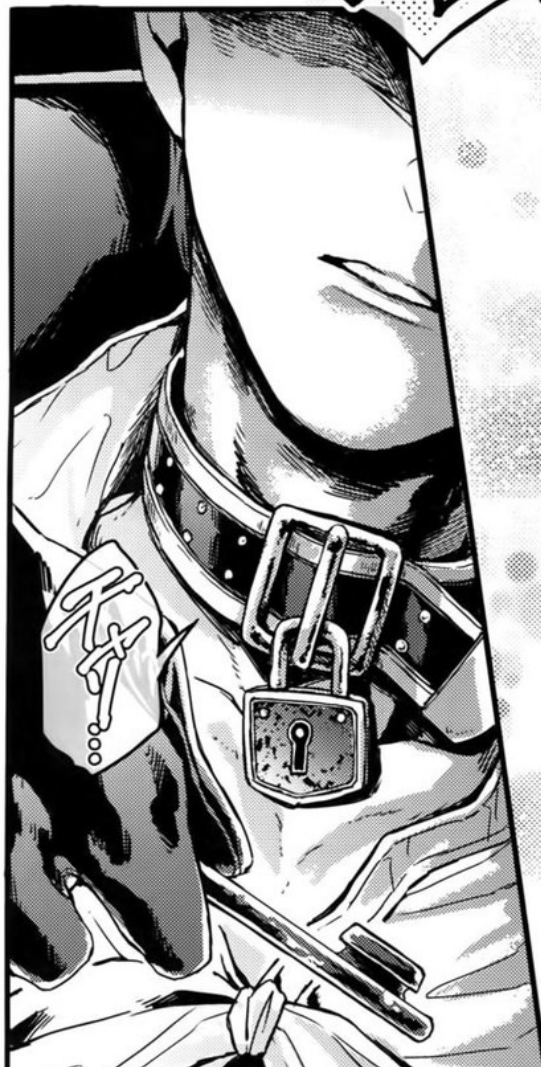
最後に
俺のわがままに
付き合わせちゃった

はあ...
はあ...

今はこのまま
ゆっくり眠れ
いいな



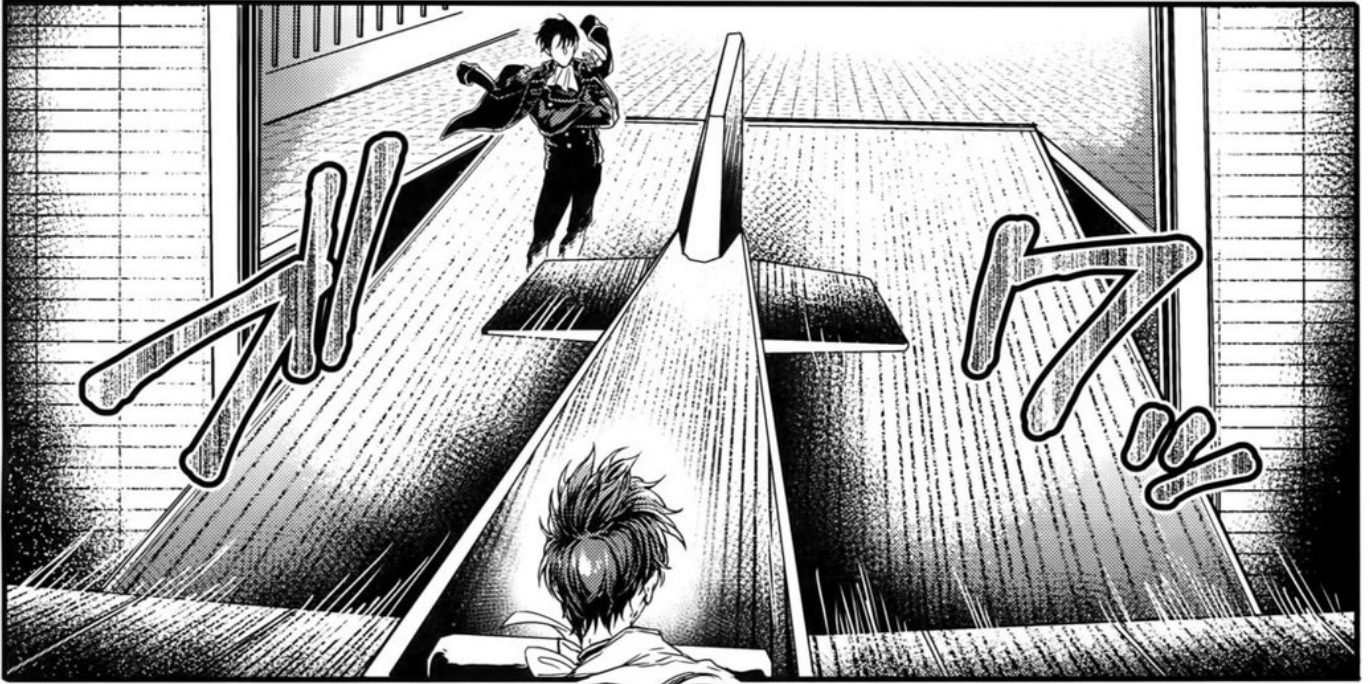
カギ





ゴッゴッ



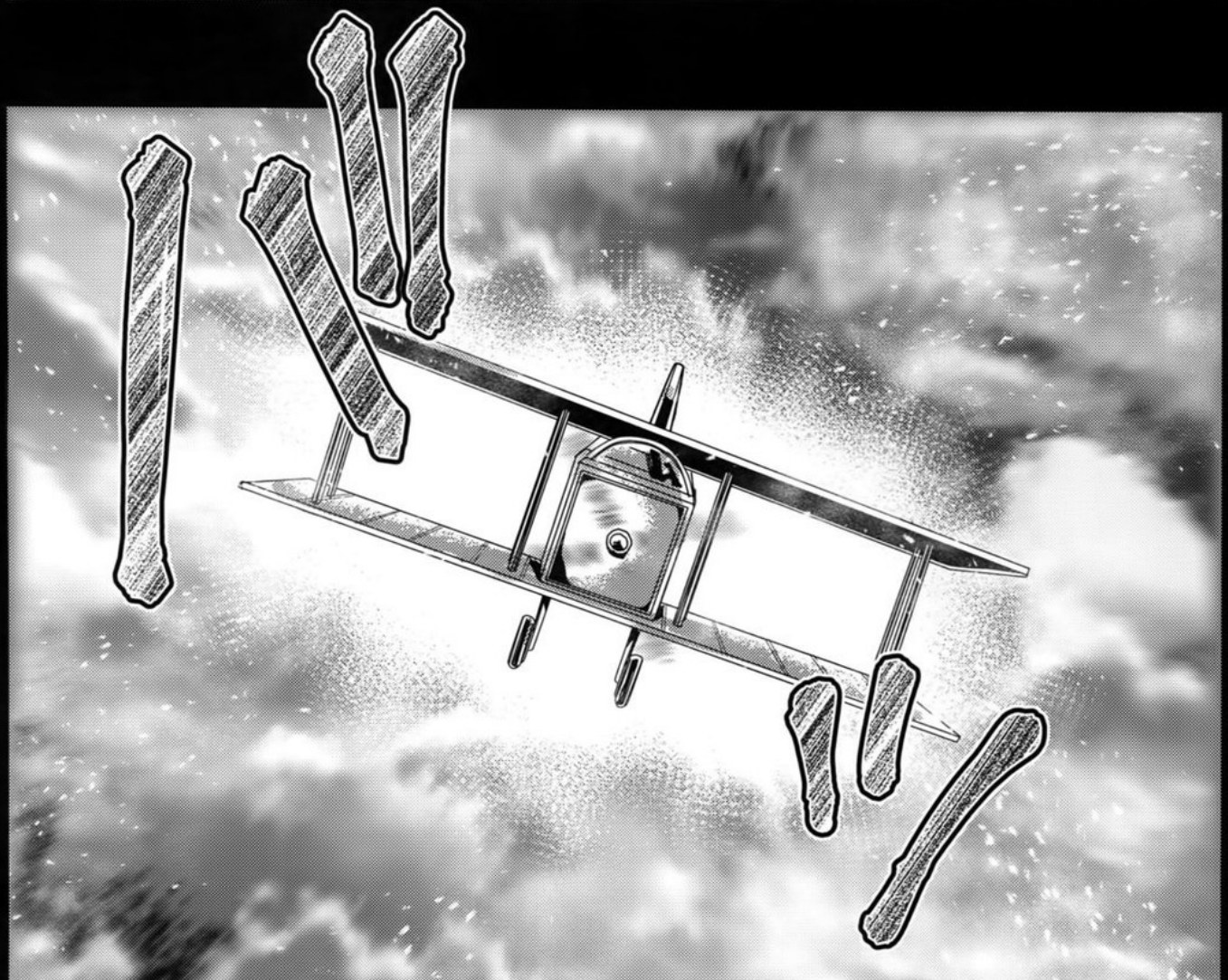


エレン
約束だ

必ず俺を
墮とりに来い



小型機一機
急接近!





今日こそ
堕ちてもらいます

キング

Golden Briesemeister

2016.9.4

END

Chiaki Azuma

joy.azuma@gmail.com / @0i0i0i0i0i0i0

Thanks 金沢印刷様



PRESENTED BY END

本書は非公式ファンブックです。

無断転載・転売・不正アップロードはご遠慮ください。